



ふれあい

2023年4月
現在の会員数
男性 1,368名
女性 703名
合計 2,071名

2023年/4月
177号

題字 府中市長 高野律雄 書

公益社団法人府中市シルバー人材センター発行/東京都府中市府中町1-30 ふれあい会館1F/TEL042-366-2322



「小物班」郷土の森観光物産館で販売会



安全健康推進大会ウォーキング出発前

●目次

- 令和5年度事業計画のあらまし 2
- 第4次中期計画検討会の概要 3
- オンライン入会申込始まる 3
- 働く会員の職場訪問(学校施設業務等) ... 4
- 生涯現役・輝くシルバーさん 4
- 総務委員会の活動報告、フレイルへの対応 ... 5
- 梅まつり・小物販売会開催 6
- 第31回安全健康推進ウォーキングの開催 ... 6
- KSK写真コンテスト、総会案内 7
- 事務局事務分担のお知らせ 8
- 年度末会員数について、編集後記 8

令和5年度 事業計画のあらまし

1 基本方針

令和5年度は第4次中期計画(5年間)のスタートの年にあたり、会員、役員一丸となって目標達成に向け鋭意取り組んでいきます。令和5年10月導入予定のインボイス制度への対応としては、税制改正等の動向を注視しながら、効果的・効率的な事業運営を目指します。また、持続可能な開発目標(SDGs)の要素を最大限反映し、責務を果たしてまいります。

2 事業実施計画(要旨)

(1) 組織体制の充実強化

経費削減を徹底し、経営の安定化を図ります。また、女性理事を登用し、理事会を中心とした各委員会活動等の周知に努め、会員がセンター事業に参加しやすい環境づくりを推進します。

① 理事会及び各委員会を毎月開催します。また、監事による監査会を実施し、年2回外部の公認会計士による監査を行います。

② SDGsへの対応として、ジェンダー・平等の観点から男女共同参画を目指します。

③ インボイス制度に関する情報収集に取り組みます。

(2) 就業機会の開拓及び提供

契約の継続に努めるとともに、新規契約の獲得を推進します。就業希望の少ない職種への対策を講じ、就業希望のミスマッチの解消に努めます。

① 就業開拓員を確保し、新たな発注の開拓と契約の継続維持に努めます。

② 洋服のリフォーム、料理教室など、当センター独自のブランド「シルバード」を立ち上げ、イメージアップを推進します。

③ 年3回の就業公開募集及び就業相談会を実施します。

(3) 会員の増強

新たな入会方式を整備・導入することにより、さらなる入会促進を図ります。

① 毎月2回の入会説明会のほか、オンライン入会(説明会)のシステムを導入します。

② 毎月、市報に会員募集記事の掲載、年3回の新聞折り込み広告を実施するとともに、作品展を開催します。

③ 退会者対策と高齢会員への対応を

推進します。

(4) 女性活動

女性理事を積極的に登用し、「女性委員会」発足に向けたリーダーの発掘に努めます。女性会員の新たな人材の確保に努めます。

(5) 普及啓発活動

センターの活動を広く周知し、市民の理解と支援を得るため、情報を提供します。重点項目としてお助け隊のPR強化に努めます。

① 「シルバードフェア」、市民講演会、研修会を企画、実施します。

② シルバー派遣事業の案内チラシを作成し、市内各事務所に配布し周知に努めます。

③ 会報「ふれあい」を年4回発行します。

(6) 社会貢献活動

地域ボランティア活動への支援とともに、ウイズコロナにおける可能な活動を積極的に展開していきます。

① けやき並木周辺の清掃活動や多摩川清掃などのボランティア活動を実施します。

② 市内全域で一斉に活動する「ボランティアの日」を設定し、センター事業の認知度を向上させます。

③ 一般市民を対象にした着付け講習会を実施します。

(7) 研修、講習の充実

会員のスキルアップと意識の向上を図る研修・講習事業を実施します。

① 新入会員研修等の継続実施をします。また、東京しごと財団が実施する就業支援講習などに積極的な参加を促します。

② センター独自の接遇研修や除草、草刈、植木剪定等の講習会を開催します。

③ 派遣事業登録会員に必要な教育訓練としての講習会・研修会を実施します。

(8) 安全対策の推進

会員の安全就業はすべてに優先するものであり、事故ゼロを目指して重点的に取り組めます。

① 事故発生状況を検証し、個別に対応策・解決策を検討して、事故防止に努めます。

② 安全就業巡回パトロールを強化し、安全推進大会を年2回開催します。

③ 「安全・健康ニュース」を年4回発行します。また、「安全マニュアル」を活用して安全な就業を徹底します。

第4次中期計画の概要



検討会から瀬谷会長に答申書を手交

令和4年度末で、当センターの第3次中期計画が終了するため、昨年5月、瀬谷会長から第4次中期計画策定検討会に中期計画の策定検討が諮問されました。本年1月に答申された「第4次中期計画」は次のとおりです。

I 計画策定の趣旨

センターは、昭和52(1977)年7月の創設以来45年にわたって事業を充実・拡大させ、令和3年度末現在で、会員数は1,919人(令和4年10月現在2,054人)、契約額も8億6千万円(派遣事業含む)となっています。

一方、令和2年以降、新型コロナウイルス感染症対策により、請負契約額は落ち込みました。さらに、令和5年10月からのインボイス制度の導入やSDGsの対応等、課題が山積していますので、今後の事業運営の基本方針を示す第4次中期計画を策定します。

II 計画期間

令和5～9年度の5年間

III スローガン

「健康と生きがい就業で地域に貢献」

IV 計画基本目標(令和9年度)

会員数 2,200名
就業率 85%
契約額 10億円

V 実施計画

1. 会員

会員は、センター運営の基盤であることから、効果的な入会促進策、退会者対策に取り組み、会員の増強を図ります。

①効果的な入会促進

②広報活動の充実

③退会者、高齢会員への対応

2. 就業

計画基本目標達成に向け、様々な対策を実施します。

①発注者の維持確保

②派遣事業、福祉・家事援助事業の推進

③新規事業の開拓

④独自事業の創出、能力開発等の強化

3. 地域活動

活力ある地域社会づくりに貢献するため地域活動、ボランティア活動等と同時に班長制度の維持に努めます。

①地域班・貢献活動の推進

②会員の連携と交流の促進

4. 安全・適正就業

フレイル(虚弱)加齢による心身の

機能低下、熱中症予防や新型コロナウイルス感染症予防に取り組みます。

①健康づくりと安全就業

②熱中症予防、新型コロナウイルス感染症予防等への対応

③法令遵守、安全・適正就業

5. 組織

発注者や会員のニーズに対応できる会員参加型の組織体制の強化が必要となります。

①事業推進体制の充実

②経営の安定

③インボイス制度、SDGsへの対応

オンライン入会申込始まる

入会説明会は、令和5年2月からオンラインによる入会申込書の提出、面接日時の予約ができるようになりました。2月のオンラインでの申込みは6件でした。

このオンライン入会のメリットとしては、①入会説明会を受ける必要がない(これまで約1時間) ②センターの時間外に申込が可能 ③電話予約よりも手軽 ④センターの概要をビデオにより詳しく知ることが可能 ⑤センターでの書類記入が少なくなるなどがあります。

パソコンやスマートフォンでの手続の流れは、次のとおりです。

①当センターのホームページを開く。

②ホームページの「お仕事をしたい方(会員登録)」又は「入会説明会(オンライン入会)」をクリック。

③入会案内・手続きの流れ、会員登録ページの「オンラインで入会申込をする」をクリック。

④オンライン入会ページの「オンライン入会」入力申し込みはこちらをクリック。

⑤「シルバー人材センターへの入会の流れ」を理解したら「次に進む」をクリック。

⑥当センターの入会説明会の「紹介ビデオ」を視聴し、個人情報の取扱いを承諾。

⑦「お申込み情報の入力・面接希望日時の選択」等を行い、入力内容を当センターへ送信。

⑧その後、当センター事務局から決定した面接日時を連絡。

シルバー人材センターの事業紹介ページに、入会説明会の「紹介ビデオ」視聴があり、個人情報の取扱いについて理解後以降「お申込み情報の入力・面接希望日時の選択」等を行い、入力内容を当センターへ送信することとなります。その後はセンター事務局より面接日時の決定連絡をする手順となっております。

働く会員の職場訪問
「学校施設業務」「施設清掃業務」



高木 美和子さん

今回は、学校施設業務と施設清掃業務を行っている高木美和子さんにお話を伺いました。

学校の施設業務は「第七小学校」で、夕方5時～6時までの1時間で、一人で作業を行っています。4名によるシフト制で、月10日前後の就業です。

夕方、セキュリティカードで入校し、校内の教室(12室)と体育館等々、全ての校内の照明の消灯、窓の施錠を確認し、エアコン、パソコンのスイッチ・オフ等を点検のうえ施錠しています。午後6時の職員室の施錠は、教職員の在室が多く、ほとんど行っていません。

先生方から「いつもありがとうございます」の言葉を掛けられると嬉しく、励

みにもなっています。

もう一つの施設清掃業務は、派遣の仕事で、北山町の「トヨタ府中スポーツセンター」です。建物内にある宿泊施設、トレーニングルーム、ロッカー室、シャワー室、トイレなどの清掃です。

朝8時～12時までの間、2名から3名で清掃作業を行っています。

清掃スタッフ4名によるシフト制で、月に10日前後の就業です。

20分の休憩を挟んでの勤務は少しハードですが、作業内容はマニュアルに簡潔に記載されていて分かりやすく、スタッフにも恵まれ楽しく働いています。

高木さんは、昨年に府中市内に居を構えました。地方にいたときもシルバーの仕事をしていて、「2か所での仕事もこだわりなく就けました。これからも健康に気配りしながら、今の仕事を続けていきたい」と話していました。



◆生涯現役！輝くシルバーさん②◆

登校安全指導ほか 水野 紀子さん



大阪出身で、結婚を機に東京へ。調布や日野を経て、府中に50年くらい住んでいます。

シルバーへの入会は69歳のときで、友人からテニスコートの鍵を管理する仕事を一緒にやろうと誘われてからです。

その頃、シルバーでは書道教室の立ち上げ準備中で、参加が呼びかけられました。書道の資格を持つが、教えるのは未知で不安がありました。しかし、運営が始まると書道の先生が中心になり、十数年間担当しました。土曜日に教室は開講されたが、それは子どもが参加しやすく、親も望んでいます。事実、多くの子どもが参加し、上達した子どもも多かったです。

現在は二つの仕事を持っています。その一つが、第八小学校での朝の登校

安全指導の仕事です。横断歩道を突っ切る子にはストップをかけ、自分の命は自分で守れと諭すが、「おばさんは、なぜそこにいるの」と切り返されたこともあり。この子どもとの会話が楽しく、元気をもらい、報酬を頂けるのは仕事に価値があると認められている証だと思います。

もう一つは、小規模なデイサービスで書道を指導する仕事です。通所する全員が書道に参加するが、手がなかなか動かない人や筆を持つのが嫌な人と多様です。この人たちが半紙に「一」と書けるだけで素晴らしく、嬉しい。それが本人の生きがいにつながると感じてほしいです。自宅で筆を持ち、上達の指導法を思案するのが欠かせない努めと思っています。



総務委員会の活動報告

総務委員長 芝辻 昌三

総務委員会は、シルバー人材センターの基本となる「自主・自立・共働・共助」の理念に基づき、次のような多岐にわたる啓発等の活動を実施しています。

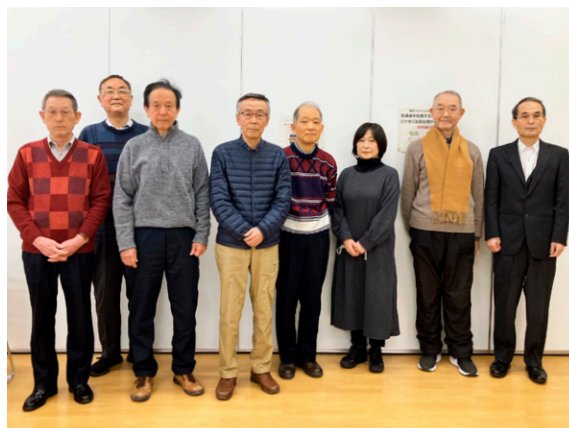
- ① 会員の増強・研修
- ② 入会説明会
- ③ 会員と市民との交流
- ④ 広報の取材・編集・発行
- ⑤ イベント等の情報収集
- ⑥ ホームページ編集
- ⑦ センター掲示板管理と掲載

最近では、センター入会時に自宅でも申込みができる「オンライン入会」を導入しました。

また、府中市民と会員との交流を行うために、「作品展」の開催の準備を行っています。

これまで3年間に及ぶ「新型コロナウイルス感染症」防止のために、シルバーの事業で開催できなかったものが数多くあり、一日も早く活動が日常に戻れるよう願って、準備を進めています。

会員皆様のご協力を、よろしくお願ひ申し上げます。



**会員就業・交流事業
検討会の活動報告**
座長 古田 日出男

会員就業・交流事業検討会は、会員が健康で明るく楽しく仕事ができるよう、各種の交流イベントの企画・運営を行っています。しかし、この3年間は新型コロナウイルスの感染拡大により、活動を自粛してきました。

このような中で、会員の皆さんの活動や交流に少しでもお役に立てればと、「KSK(会員就業・交流事業検討会)便り」を作成することにしました。「写真コンテスト」には、会員が出会った偶然的シャッターチャンスを取めた佳作が集まり、広報紙「ふれあ

い」にも掲載されています。

また、昨年11月、当センターの45周年記念事業「シルバー生き生きフェスタ」では、運営のお手伝いもさせていただきました。

3月29日には「第31回安全健康推進大会(武蔵国分寺跡ウォーキング)」も共催しました。

コロナ禍も収まってきましたので、これからは「健康ボウリング」や「日帰りバスツアー」など、会員の皆さんが交流できる各種イベントを企画してまいります。皆様の参加をよろしくお願ひします。



フレイル対応について

フレイルとは、医学用語であるFrailtyの日本語訳で、「か弱さ、こわれやすさ、虚弱」を意味し、加齢に伴い心身の活力が低下し、要介護となるリスクが高くなつた状態をいいます。

府中市では、いきいきプラザ府中市立介護予防センターで、毎月、フレイル予防講習会を実施して予防の推進を図っています。

当シルバーでは、今後、フレイル予防健康推進を、会員と市民との交流を混じえて展開する予定です。また、府中市の介護予防センターとの共同企画も、併せて推進して行きたいと考えています。

フレイル予防には運動、食事、そして社会参加の要素が重要です。この社会参加の項目では、フレイル予防講習会に参加された市民の方々にシルバーの仕事をお勧め、運営の要である新規会員獲得につなげて行きたいと考えています。



梅まつり・小物販売会開催

2月4日（5日の土日、午前10時〜午後3時に、郷土の森で小物班の「手作り小物販売会」が実施されました。

2月4日〜3月12日には「梅まつり」が開催され、販売会は観光物産館で行われました。

観梅に訪れた親子連れや観光客、若い人たちが目を止めたのは、昔懐かしい「お手玉」や色とりどりの布を使った「吊るし雛」、また梅とウグイスをあしらったリースなどでした。

花模様の自転車荷台カバーを買い求めた女性には、班員が「雨露を弾き、盗難防止に効果がある」ことを笑顔で丁寧に説明し、その取り付けも行っていました。

お客様からは「良い物が買えた。お



友達に宣伝するわ」と感謝の言葉をいただき、班員にも笑顔がこぼれていました。

小物班では、現在班員を募集しています。希望者は、事務局まで連絡をお願いします。



安全委員会&会員就業・交流事業検討会 共催
第31回「安全健康推進大会」
ウォーキング

3月29日（水）、安全委員会、会員就業・交流事業検討会主催によるウォーキング大会が4年ぶりに開催されました。今回のウォーキングは、武蔵国分寺跡とお鷹の道・真姿の池湧水群を訪ねる4時間程度の大会と

なりました。

10時に、府中公園の記念碑前に集合し、会長挨拶のあと準備体操が行われました。その後、4班に分かれリーダーの案内により、30数名の会員が発しました。府中公園の桜を見て、一行は富士見通り、府中刑務所東側の道を進み、栄町公園で小休止です。

いよいよ、目的地の武蔵国分寺の跡に着き、仲間の皆さんと歓談しながら、早めの昼食を食べました。12時からコーラス・サファイアの田中和美さんの音頭で「上を向いて歩こう」ほか2曲を声高らかに合唱しました。



午後の部は、真姿の池湧水群、おたカフェ、万葉植物園を見学しました。

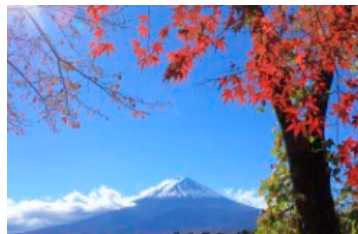
帰りは、お鷹の道を東に進み、裏の細道を経て東八道路・国分寺街道へと歩きます。小一時間歩いて、明星学園前の公園で小休止し、学園通り、農工大の中を通り、出発地の府中公園に向かい、最後のひと踏ん張りをします。

久々の交流行事を楽しんだ参加者が、解散のあと満足した表情を浮かべていたのが、印象的でした。

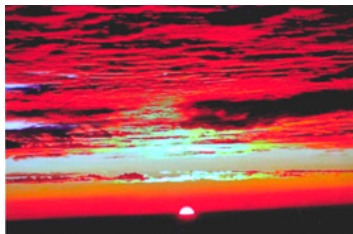


KSK(会員就業・交流事業検討会) 写真コンテスト入賞作品の発表

写真コンテスト第15回の入選作品



田中和美さん
『紅葉いっぱい』

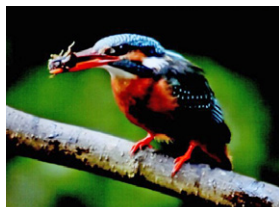


伊奈孝一さん
『日の出の美』



田丸博巳さん
『日暮れ時』

写真コンテスト第16回の入選作品



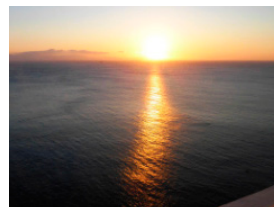
伊奈孝一さん
『取ったよ』



菅原亘さん
『いよーしゃんしゃんしゃん』

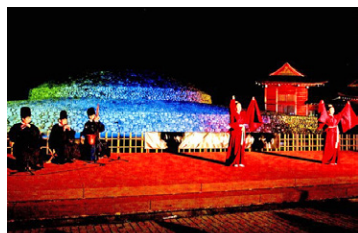


野滝英昭さん
『福よ来い!』



駒崎進作さん
『光の道』

写真コンテスト第17回の入選作品



田丸博巳さん
『飛鳥の神に捧ぐ(熊野神社古墳)』



駒崎進作さん
『春の兆し』



松村巖さん
『秋の空』

令和5年第74回
定時社員総会の開催について

当センター定時社員総会を次の日程で開催します。詳細につきましては、改めて通知いたします。

●日時

令和5年6月21日(水)
午後1時より

●会場

府中の森芸術劇場 ふるさとホール

第50回多摩川清掃市民運動
府中市シルバー人材センター
多摩川ボランティア清掃に参加を!

●開催日: 令和5年5月27日(土曜日)

※27日(土)が雨天の場合は、28日(日)に延期
します。

※28日(日)が雨天の場合は、中止となります。

●集合時間: 午前8時45分(9時清掃開始)

●集合場所: 多摩川河川敷郷土の森
公園南側付近(下図の場所)

●その他

ボランティアカード
をご持参ください。
をお持ちでない方は
当日配布します。
また、業務等で使用
しているセンター
緑ジャンパー・帽子
をお持ちの方は着
用してください。



事務局職務分担のお知らせ

4月1日時点

■関根 昌一 (事務局長)

総括

■湯沢 信好 (事務局長代理)

法人運営関係、総会・理事会、入会説明会他

■小谷田 洋平 (次長)

業務委員会、学校関連業務、民間企業(駐輪場他)、選挙関係他

■市川 政史 (次長代理)

総務委員会、労働者派遣、広報関連(ホームページ等)

■佐々木 友也 (事務職員)

安全委員会、日常経理、予算・決算・職員給与及び福利厚生他、補助金申請・報告他

■中田 公留実 (事務職員)

地域委員会、放課後子ども教室、民間清掃、一般労働者派遣他

■木村 真納美 (事務職員)

除草・市民農園関係、地域体育館他

スポーツ施設管理業務、全駅自転車整理・撤去等

■関根 佑 (事務職員)

植木の手入れ、民間・公共有料駐輪場整理・管理、自転車保管所・襖・障子・網戸の張替え他

■馬場善章 (嘱託職員)

文化センター施設管理関連、

公共施設管理他、経理・補助金・給与補助

■竹田 清 (継続雇用職員)

会員就業交流事業検討会、都立公園清掃・管理、スポーツ施設清掃業務、筆耕他

■佐藤 優子 (嘱託職員)

家事援助サービス、家庭日常清掃、エアコン・換気扇清掃他

■鴛田 理恵 (嘱託職員)

民間全般(清掃・事務・軽作業)メール便、洋服のリフォーム他

■三浦 佳恵 (臨時職員)

窓口対応・電話応答・配分金計算・事務補助

■小畑 朝江 (臨時職員)

窓口対応・電話応答・配分金計算・事務補助

年度末の会員数 2千名を概ね達成

「第3次中期計画」はこの3月で終了し、本年度から「第4次中期計画」がスタートしたことは別稿のとおりです。

前期の3次中期計画では、基本目標を会員数2千名、事業実績9億

円、就業率90%を掲げましたが、この3月末で、会員数は1,996名で、概ね目標を達成しました。なお、事業実績、就業率は目標達成に至りませんでした。

今後は、事業実績向上を図るため、就業開拓員を確保し、新たな発注の開拓と契約の継続維持に努めます。また、未就業の会員への就業の声かけ、会員就業率のさらなるアップを目指すほか、会員相互の交流を深めて退会者を出さない気風づくりなどに取り組んでまいります。

第4次中期計画
令和5(2023)年度～令和9(2027)年度

計画基本目標

令和9(2027)年度

会員数 **2,200**名
※基準日は年度末とする

就業率 **85%**

契約額 **10**億円(派遣事業含む)

計 報

土倉 正行 (栄町)
笠原 隆 (紅葉丘)
徳田 豊彦 (美好町)
宮島 均 (天神町)
小林 秀夫 (緑町)

編集後記

新緑の季節、風が心地よい頃となり、改めて日本の平和を感じられる今日この頃です。

世界中で蔓延していた新型コロナウイルスも、日本では3月に入り落ち着き、マスク着用は個人の判断に委ねられることになりました。

また、ロシアのウクライナ侵攻など、世界各国で争いがあり、日本にも多大な影響が出ていることが日々の生活で感じられます。日常生活に必要な物資など、すべてで価格高騰が続いています。

一方、14年ぶりにWBCで侍ジャパンが世界一になる快挙を成し遂げ、いまだその余韻が続いていて、久々に日本中を明るくしてくれています。

当センターでは、新たに計画された第4次中期計画で、「健康と生きがい就業で地域に貢献」をスローガンにスタートしました。

今後とも、市民から信頼を得られるシルバー人材センターを目指して、頑張りましょう。

(総務委員長 芝辻)

